広報ふじ
No.605
平成5.10.20（毎月5日・20日発行）

ロゼシアター人形オーケストラ

ロゼシアターがオープンする十一月一日まで、いよいよ秒読み段階。真っ赤なバラの花がぱっと開くように、ロゼシアターは開館します。

館内には、華麗な雰囲気のあるホール、あちこちに飾られているきれいなタペストリーなど、いろいろな見どころがありますが、目玉の一つとして楽しみなのがこの「ロゼシアター人形オーケストラ」。

このオーケストラは、人形を自分の分身として舞台に立たせたいと応募した市民が、精魂込めて制作。紙の街富士市ということで、紙粘土や紙でつくられています。人形の大きさは、約二十センチメートル。七十人のフルオーケストラです。

大ホールと中ホールの間にあるミニチュア版大ホールの舞台の中で、七十人そろって演奏準備。舞台に近づくとあなたのために演奏してくれます。

2・3 富士に生きる市民文化 いま新しい出発
4 街のアルバム帳
5 正副議長が決まりました
6～9 暮らしのたより
10 11月のカレンダー